

第4次国有林野事業流域管理推進アクションプログラム (利根上流流域)

1 流域の特色（国有林97千ha、民有林54千ha）

- ① 群馬県北部の利根川源流部に位置し、区域面積の86%が森林に覆われその約6割が国有林となっている。
- ② 利根川源流部を含む森林の約6割が水源かん養保安林に指定されているとともに、矢木沢、藤原ダムをはじめ7基のダムが設置され、首都圏や地元地域の重要な水源地域となっている。
- ③ 首都圏から近く、比較的交通が便利であることから、森林レクリエーションや下流住民がボランティアにより参加する森林整備などの活動が活発である。
- ④ 本流域は、豊かな森林景観の自然が広がっていることから、利根川の源流部を利根川源流部・燧ヶ岳周辺森林生態系保護地域に設定しており、一部は上信越高原、尾瀬、日光国立公園に指定されている。
- ⑤ また、利根沼田地域における年間の素材生産量の5割前後が国有林から生産されるなど、当流域の森林・林業において国有林の果たす役割は大きい。

2 流域内で優先的に取り組むべき課題

- ① システム販売等による木材の計画的・安定的な供給
- ② 木材の公共工事への利用、木質内装材などの地域材のPRの促進
- ③ 複層林の施業指標林等を林業関係者等へのPR
- ④ 林業関係者に対する林業技術向上のための研修会等の実施及び情報提供
- ⑤ 生物多様性に配慮した森林整備等を地域住民や自然保護団体と連携した実施
- ⑥ 上下流の交流等によりボランティアによる森林整備、森林教室、体験林業等の実施時にフィールド提供や講師派遣、道具貸与等の協力を行うとともに森林の公益的機能等のPR
- ⑦ 国有林治山と民有林治山の連携した事業の推進
- ⑧ 国有林内にある林地残材等（木質バイオマス）を利用したペレット等の原材料の供給による上下流連携の推進
- ⑨ 獣害対策の推進

3 国有林野事業に対する流域内のニーズ・要望

- ① 県・市町村等
 - ア) 森林・林業・木材産業の振興
 - イ) 流域産材や間伐材の利用促進
 - ウ) 上下流の連携強化
 - エ) 森林環境教育の推進

② 企業、市民等

- ア) 上下流の連携強化
- イ) 森林環境教育の推進
- ウ) 木材の安定供給

4 国有林野事業が率先して行う取組

① 計画的な木材供給の推進

ア) 目標

安定的な地元地域への木材供給、間伐材の利用促進及び木質バイオマス利用の推進

イ) 連携・協力機関

関係市町村、素材生産業者、製材工場

ウ) 取組方向

- ・ 定期的な公売と国有林材の安定供給システム販売により、国有林材の安定供給を促進する。
- ・ 治山事業や林道工事等の間伐材利用を促進する。
- ・ 林地残材等、木質バイオマスを活用した事業・供給体制を検討及び促進する。

② 森林施業の効率化・共通化等の取組

ア) 目標

低コスト路網の推進、作業システムの改善

イ) 連携・協力機関

素材生産業者・森林総合研修所林業機械化センター

ウ) 取組方向

- ・ 林業技術者等を対象に効率的な路網整備の研修を行う林業機械化センターに対し、実習に必要なフィールドを提供する。
- ・ 素材生産業者等を対象として低コストで壊れにくい作業路、作業システムの紹介等の研修会を実施する。

③ 林業技術の開発・普及・啓発、林業事業体の育成

ア) 目標

林業事業体（生産、造林）の育成強化

イ) 連携・協力機関

素材生産業者、造林業者、森林総合研修所林業機械化センター

ウ) 取組方向

- ・ 林業技術者等を対象に研修を行う林業機械化センターに林業技術の開発・普及・啓発実習に必要なフィールドを提供する。
- ・ 素材生産業者等を対象に効率的な林業施業について研修会を実施する。
- ・ 森林の獣害対策に関する林業技術の開発、林業事業体の育成及び情報連絡体制の強化に取り組む。

④ 安全・安心への取組

ア) 目標

民国が連携した治山事業の推進（特定流域総合治山事業）

イ) 連携・協力機関

県

ウ) 取組方向

国有林治山と民有林治山との連絡会議を実施するとともに双方が連携し治山工事を実施する。

⑤ 生物多様性保全に配慮した取組の推進

ア) 目標

生物多様性保全に配慮した森林整備等の推進

イ) 連携・協力機関

素材生産業者等、猛禽類有識者、赤谷プロジェクト関係者

ウ) 取組方向

- ・赤谷プロジェクトによる生物多様性復元に向けた取り組みを推進する。
- ・事業や施業を実施する際には、生物多様性保全に配慮した施業方法、事業期間等を検討し事業を実施する。
- ・高山植物等の保護巡視活動を実施する等、森林保全等の啓発活動を実施する。
- ・獣害対策について民有林関係者と情報交換を行い、効果的な対策を検討する。

⑥ 上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等

ア) 目標

管内市町村、NPO法人等と連携した森林環境教育の推進

イ) 連携・協力機関

管内市町村、NPO法人、教育関係機関等

ウ) 取組方向

管内市町村、NPO法人、教育関係機関等と連携し、

- ・群馬県内で開催される育樹祭に協力する。
- ・管内市町村主催のイベント、教育機関の森林学習教育等に講師を派遣する。
- ・NPO法人等に森林環境教育のフィールドの提供や道具貸与、講師の派遣等を実施する。
- ・教育機関との連携により、森林の公益的機能をPR、森林環境教育のフィールドの提供や道具貸与、講師の派遣等を実施する。

流域名・流域番号	利根上流流域（41）	担当部署	利根沼田森林管理署
計画期間	平成22年4月1日～平成25年3月31日		